

第4 産地の育成に関する普及活動

1 水 稲

(1) 活動の重点事項

- ア 南加賀産米の品質向上（乳白粒などの白未熟粒発生防止・斑点米軽減対策）
- イ 新品種の高品質・安定生産のための栽培技術指導（ひやくまん穀）
- ウ 省力・低コスト稲作技術の導入支援

(2) 活動の経過と実績

- ア 南加賀産米の品質向上
 - (ア) 営農推進協議会への活動支援を中心に、営農情報の発行や、「うまい・きれい石川米づくり運動」の推進を図るため実証ほを設置し、技術波及や運動の周知に努めた。
 - (イ) 乳白粒の発生防止対策として、コシヒカリの籾数過剰を抑制するため、適期播種、適正なハウス管理指導による健苗育成や溝切り実演会などを実施した。
 - (ウ) 斑点米の発生軽減対策として、地域毎の出穂期に応じた防除適期の提示及び防除計画の作成指導を行った。
 - (エ) 土づくりに関する実証ほの設置や情報提供について重点的に取り組んだ。
- イ 新品種の高品質・安定生産のための栽培技術指導
 - (ア) ひやくまん穀生産者部会支援チームの活動支援を中心にひやくまん穀通信を発行し、適期作業の指導を実施した。
 - (イ)
- ウ 省力・低コスト稲作技術の導入支援
 - (ア) 直播栽培の単収向上
 - ・初期除草を徹底し、出芽・苗立の安定化を図るため、栽培講習会の開催や地域別播種様式毎に栽培管理情報の提供等を行った。
 - ・直播栽培農家による研究会活動を通じ、現地指導による濃密指導を行った。
 - (イ) 高密度播種育苗栽培の播種から田植えまでの重点指導
 - ・高密度播種育苗栽培の実施生産者に対する育苗巡回の実施や圃場巡回等を通じ、栽培技術の紹介及び留意事項等を提示するとともに、播種から田植えまでを重点的に指導を実施した。
 - ・密苗栽培実証ほを設置し、高品質・収量確保のための指導を実施した。



ひやくまん穀 刈取適期調査



ひやくまん穀 青田診断会

H30 年産水稻の J A 別作付状況

南加賀農林総合事務所調べ

早中別		早生品種			中生品種			晩生品種		計
品種名		ゆめみづほ	五百万石	その他	コシヒカリ	カグラモチ	その他	ひやくまん穀	その他	
作付面積 ha	J A小松市	661	12	35	1,980	38	47	94	49	2,916
	J A加賀	846	6	1	1,438	10	14	56	34	2,405
	J A能美	396	2	37	1,093	3	56	39	21	1,647
	J A根上	29	—	—	230	6	2	8	—	275
	合計	1,932	20	73	4,741	57	119	196	104	7,242
	前年度	1,911	28	99	4,786	60	79	60	153	7,266
作付比率 %	J A小松市	22.7	0.4	1.2	67.9	1.3	1.6	3.2	1.7	100
	J A加賀	35.2	0.2	0.0	59.8	0.4	0.6	2.3	1.4	100
	J A能美	24.1	0.1	2.2	66.4	0.2	3.4	2.3	1.3	100
	J A根上	10.6	—	—	83.8	2.2	0.7	2.8	—	100
	合計	26.7	0.3	1.0	65.5	0.8	1.6	2.7	1.4	100
	前年度	26.6	0.4	1.4	66.7	0.8	1.1	0.8	2.1	100

※ラウンドの関係で合計が一致しない場合がある

水稻の生産状況（H30年12月末現在） 北陸農政局調べ

市町名	年度	作付面積 (ha)	収量 (kg/10a)	収穫量 (t)
小松市	H29	2,910	533	15,500
	H30	2,910	533	15,500
加賀市	H29	2,450	538	13,200
	H30	2,410	538	12,900
能美市	H29	1,280	539	6,910
	H30	1,360	539	7,330
川北町	H29	536	560	3,000
	H30	559	559	3,130
合計	H29	7,176	538	38,610
	H30	7,239	537	38,860

H30年産主要品種別JA別1等米比率と等級落ち理由（H30年10月末現在）

品種名	JA名	検査数量 (袋/30kg)	1等米 比率(%)	等級落ち理由(対検査数量比%)		
				1位	2位	3位
ゆめみづほ	JA小松市	109,639	89.2	部分カメ 6.0	胴割粒 2.9	青未熟 1.3
	JA加賀	115,283	93.3	胴割粒 3.4	部分カメ 3.1	青未熟 0.2
	JA能美	62,308	96.1	胴割粒 2.4	部分カメ 0.9	もみ混入 0.2
	JA根上	4,663	100.0	—	—	—
	合計	291,893	92.4	部分カメ 3.7	胴割粒 2.9	青未熟 0.5
コシヒカリ	JA小松市	195,709	94.1	除青未熟 1.7	乳白粒 1.6	胴割粒 1.1
	JA加賀	175,735	92.7	乳白粒 2.9	部分カメ 1.6	胴割粒 1.4
	JA能美	101,804	96.2	除青未熟 1.3	乳白粒 0.8	発芽粒 0.6
	JA根上	33,467	98.7	発芽粒 0.7	乳白粒 0.3	胴割粒 0.1
	合計	506,715	94.3	乳白粒 1.8	胴割粒 1.0	除青未熟 1.0
ひやくまん穀	JA小松市	16,009	82.6	胴割粒 9.4	青未熟 5.8	発芽粒 2.2
	JA加賀	10,854	85.4	乳白粒 6.3	発芽粒 3.9	青未熟 1.6
	JA能美	5,654	86.6	発芽粒 11.1	胴割粒 2.3	—
	JA根上	1,322	100.0	—	—	—
	合計	33,839	84.8	胴割粒 5.1	発芽粒 4.1	青未熟 3.2

(注) 除未熟粒：青未熟を除く未熟粒

JA別、コシヒカリ玄米タンパク含有率の分布

JA名	年度	～6.0%	6.1～6.5%	6.6～7.0%	7.1～7.5%	調査点数
JA小松市	H29	16	15	—	—	31
	H30	18	12	—	—	30
JA加賀	H29	18	40	—	—	58
	H30	23	31	—	—	54
JA能美	H29	8	12	1	—	21
	H30	3	3	—	—	6
JA根上	H29	1	3	—	—	4
	H30	2	3	—	—	5

※ 南加賀農林総合事務所調べ（共乾施設・生育調査田・点検田等サンプル）

各JAにおけるブランド米の取り組み状況

JA名	JA小松市			JA能美
	えちやけな	蛍米	エコ育ち	姫九谷
農家数(戸・組織)	38	72	17	20
作付面積(ha)	16	131	43	22

H30 年産水稻直播の品種別作付面積

(単位：ha、戸)

市町名	コシヒカリ		ゆめみづほ		ひゃくまん穀		その他		面積計		農家数	
	H29	H30	H29	H30	H29	H30	H29	H30	H29	H30	H29	H30
小松市	191.2	188.7	9.9	15.0	5.3	11.3	4.2	3.7	210.6	218.7	61	60
加賀市	61.8	63.6	3.3	3.3	—	—	—	—	66.1	66.9	39	37
能美市	137.9	124.8	1.4	2.9	2.3	5.8	4.6	9.4	146.2	142.9	41	36
川北町	47.0	42.5	4.9	—	0.9	2.5	0.7	0.7	53.5	45.7	15	10
合 計	437.9	419.6	19.5	21.2	8.5	19.5	9.5	13.8	475.4	474.2	156	156
比率%	92.1	88.5	4.1	4.5	1.8	4.1	2.0	2.9	100	100	—	—

注：南加賀農林総合事務所調べ 農家数は集落営農組織を1戸としてカウント

※ラウンドの関係で合計が一致しない場合がある

H30 年産水稻直播の播種方式別作付面積

(単位：ha、%)

市町名	湛水直播		乾田直播 (V溝直播)	合 計
		うち 鉄コーティング		
小 松 市	96.7	55.1	122.0	218.7
加 賀 市	66.9	66.9	—	66.9
能 美 市	73.9	49.0	69.0	142.9
川 北 町	29.1	29.1	16.6	45.7
合 計	266.6	200.1	207.6	474.2
比 率	56.2	42.42	43.8	100

注：南加賀農林総合事務所調べ

※ラウンドの関係で合計が一致しない場合がある

H30 年産水稻直播コシヒカリの収量分布

(単位：箇所)

地区名	～420kg	～450kg	～480kg	～510kg	～540kg	～570kg	570kg～	合 計
小松市			1			1	1	3
加賀市		1				1	1	3
能美市		1			2			3

※南加賀農林総合事務所調べ (生育観測田等の収量調査)

2 水稲・大麦種子

(1) 活動の重点事項

ア 水 稲

- (ア) 適正追肥による倒伏の防止
- (イ) 全筆調査による適期収穫の推進、早刈りの防止
- (ウ) ひやくまん穀に対する重点指導

イ 大 麦

- (ア) 播種前排水対策の徹底による整一な出芽・苗立ちの確保
- (イ) 粒張り向上のための止葉展開期追肥施用の判断
- (ウ) 全筆調査による適期収穫の推進、早刈りの防止

(2) 活動の経過と実績

ア 水 稲

青田現地講習会、採種ほ用営農だよりの配布、刈取り適期巡回時に倒伏状況の確認による合否の決定等を行った。

水稲種子生産の状況（JA小松市）

年 度	品 種	生産農家数 (戸・組織)	栽培面 積 (ha)	製品単収 (kg/10a)	製品 合格率 (%)	圃場合格 面積率 (%)
H28	コシヒカリ	11	18.3	378	98	92
	石川糯 24号	1	1.0	361	100	100
	石川 65号	2	1.9	526	100	100
H29	コシヒカリ	10	16.4	432	100	99
	石川糯 24号	1	1.0	340	100	100
	石川 65号	3	4.4	516	100	100
H30	コシヒカリ	9	15.0	253	72	97
	石川糯 24号	1	0.7	486	0	100
	ひやくまん穀	2	7.1	458	0	100

注：生産農家数には、2組織(原町、桂町および中海町の一部)を含む

イ 大 麦

播種前排水対策の徹底や止葉展開期追肥施用の有無を指導した。

大麦種子生産の状況（JA小松市）

品種：ファイバースノウ

年 度	生産農家数 (戸・組織)	栽培面積 (ha)	製品単収 (kg/10a)	圃場合格 面積率 (%)
H28	1	15.0	255	92
H29	1	17.0	223	97
H30	1	16.8	170	90

注：生産農家は1組織